

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年7月18日(2019.7.18)

【公表番号】特表2019-502486(P2019-502486A)

【公表日】平成31年1月31日(2019.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2019-004

【出願番号】特願2018-538091(P2018-538091)

【国際特許分類】

A 44 B 19/10 (2006.01)

【F I】

A 44 B 19/10

【手続補正書】

【提出日】令和1年6月11日(2019.6.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

材料の部分を締結解除可能に接合するためのコア(18)であって、
2側壁(16a、16b)及び接続底壁(16c)を有する略U字形体(16)；及び
、
其々が2側壁(16a、16b)及び接続底壁(16c)を有する複数の略U字形体(16)であって、一列になるよう開放側面同士を互いに方向づける複数の略U字形体(16)の一方を含む
ことを特徴とするコア(18)。

【請求項2】

各略U字形体(16)は、相互接続する
請求項1に記載のコア(18)。

【請求項3】

前記略U字形体(16)は、突出コネクタ(18a、18b)を有し、該コネクタを、
隣接する略U字形体の突出コネクタに連結するように適合する
請求項2に記載のコア(18)。

【請求項4】

各略U字形体(16)は、分離している
請求項1に記載のコア(18)。

【請求項5】

請求項1に記載のコア(18)を含む第1ジッパーストリップ(12)及び第2ジッパーストリップを備え、第1ジッパーが第2ジッパーストリップ(12)と咬合する
ことを特徴とするジッパーシステム(10)。

【請求項6】

前記第1ジッパーストリップ及び第2ジッパーストリップを、該ストリップが応力を受けるのとは異なる力成分で咬合するよう構成する

請求項5に記載のジッパーストリップ(12)。

【請求項7】

前記ジッパーストリップ(12)の分離を防止するリブ(27a～27d)を更に含む
請求項5に記載のジッパーストリップ(12)。

【請求項 8】

前記第1ジッパーストリップが、第1の相互接続部及び第1のテープ(14a)を含み、前記第2ジッパーストリップが、第2の相互接続部及び第2のテープ(14b)を含み、プロファイル(11)と第1及び第2のテープ(14a、14b)のうちの少なくとも1つを強化する

請求項5に記載のジッパーストリップ(12)。

【請求項 9】

前記ジッパーストリップ(12)は、前記第1及び前記第2ジッパーストリップ(12)を、互いに対して、前記ジッパー摺動手段が前記第1及び前記第2ストリップ(12)を一方向に横断すると、前記第1及び第2ストリップの前記第1及び第2相互接続部(11)が、強制的に互いに係合し、前記ジッパー摺動手段が、前記第1及び第2ストリップを第2反対方向に横断すると、前記第1及び第2ストリップの前記第1及び第2相互接続部(11)が、其々、強制的に互いに係合解除するように配設する

請求項8に記載のジッパーストリップ(12)。

【請求項 10】

前記コア(18)は、前記相互接続部(11)及びテープ(14a、14b)の少なくとも1つを補強するよう機能する前記コア(18)の略U字形体(16)に取着するウェビング(17)の一部を含み、プロファイル(11)と第1及び第2のテープ(14a、14b)のうちの少なくとも1つを強化する

請求項8に記載のジッパーストリップ(12)。

【請求項 11】

前記コア(18)が、コアカバー(24)を備え、

前記コアカバー(24)を、

前記材料を前記コア(18)上に配設し、前記コア(18)の形状に略一致するように形成するコアカバー(24)；及び、

前記材料を前記コア(18)及びウェビング(17)上に配設し、前記コア(18)及びウェビング(17)の形状に略一致するように形成するコアカバー(24)

の一方とする

請求項10に記載のジッパーストリップ(12)。

【請求項 12】

前記コアカバー(24)が、

ポリマー、金属、セラミック、及び複合材料からなる群から選択する材料から成る

請求項11に記載のジッパーストリップ(12)。

【請求項 13】

前記コアカバー(24)が、

ポリマーを含む材料でコーティングされる

請求項11に記載のジッパーストリップ(12)。

【請求項 14】

前記コア(18)が、

前記コアカバー(24)を構成する前記材料と異なり、且つ分離した材料から成る

請求項11に記載のジッパーストリップ(12)。

【請求項 15】

前記ウェビング部(17)及び前記コアカバー(24)を、機械的取着方法、熱取着方法、及び化学的取着方法の少なくとも1つによって材料に取着する

請求項11に記載のジッパーストリップ(12)。

【請求項 16】

前記ウェビング(17)の一部を、前記略U字形体(16)と共に形成する

請求項11に記載のジッパーストリップ(12)。

【請求項 17】

前記ウェビング(17)の一部を、前記略U字形体(16)と分離して形成する

請求項 1 1 に記載のジッパーストリップ (1 2)。

【請求項 1 8】

前記略 U 字形体 (1 6) を、前記ウェビング (1 7) の一部にある未接続の溝 (2 2) の 1 つ内に配設する

請求項 1 7 に記載のジッパーストリップ (1 2)。

【請求項 1 9】

ジッパーシステム (1 0) であって、

略 U 字形のコア (1 8) を含む少なくとも第 1 の両性具有のジッパーストリップ (1 2) を備え、前記ジッパーストリップ (1 2) は、剛性、半剛性、可撓性、半可撓性である材料からなる群から選択した 2 つ以上の材料を含む

ことを特徴とするジッパーシステム (1 0)。

【請求項 2 0】

ジッパーシステムを作製する方法であって、

剛性、半剛性、可撓性、半可撓性である材料からなる群から選択した 2 つ以上の材料から少なくとも第 1 の両性具有のストリップ (1 2) を構築するステップ；

略 U 字形コア (1 8) 及びコアカバー (2 4) から第 1 ストリップ (1 2) を組立てるステップ；及び、

前記ジッパーストリップを、所望するジッパーシステムで使用できるように、前記コアを方向付けするステップ；を含む

ことを特徴とする方法。